

事業実績報告書

様式 2
(2022年度)

※この報告書は、なごや環境大学のウェブサイト上に記録として掲載されます。

講座番号	B-13	講座名	もりもり自然探検・大発見
記載日		団体名・企業名	かすがい里山自然楽校

〈講座全体の概要〉(300字程度)

①里山を愛する地域住民の憩いの場、②遊びながら学べる体験の場、③公園のような緑豊かな憩いの場、④里山をイメージした自然体験の場、⑤希少種の生息地域の保全。⑥「遊びと楽しみ」を通じて環境への意識の醸成をめざし、里山の整備保全活動や自然体験の活動を通して自然環境を理解する情緒豊かな人材育成を目指しています。竹林の整備と利用活用のあり方学習、水辺再生でよみがえるヘイケボタルの養成活動を重点的な目的としています。公園整備と共に幼児から高齢者まで幅広い年齢層に支持される活動を続けています。講座では自然観察を必須として地内を案内し整備の現状を紹介するとともに、楽しみながら学べるワークショップを取り入れています。近隣の名古屋市からの応募者が大半を占め、地域の枠を超えたふれあいの輪が広がっていると感じています。



※ 4月2日 俳句コーナー 皆に披露しました

※4月16日 森の幼稚園とコラボ

〈企画・運営者の声(感想)〉(350字程度)

コロナ対策のため家族間の触れ合いがあまりなく、ちょっと寂しく感じた。毎回多数の参加者で嬉しい。名古屋市千種区や瑞穂区などから参加しているらしい、ありがたい。自然観察を必ず取り入れているのはいいことだと思う四季の移ろいがよくわかる。

〈受講者の声(実感した反応及びアンケートより)〉(3~5点、計350字程度)

水分補給まで準備してもらってうれしい。普段使わない竹の細工が楽しい。野外なのに参加者全員にテーブルを用意してあった、知らなかった、コロナ対策なので嬉しい。滑り止めの軍手のサービスにはびっくりした。家族単位で説明してもらいよくわかった。親子で楽しめる企画が盛りだくさんなので嬉しい。